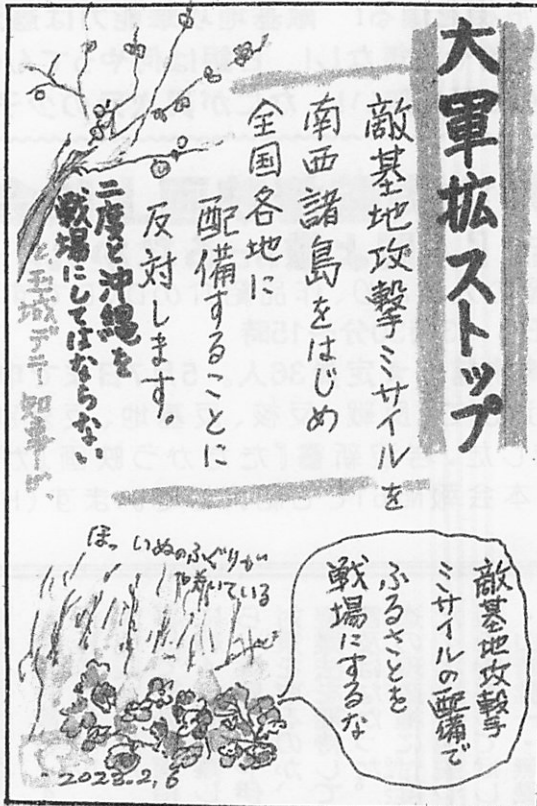




“声”を出し、“発信”を続けましょう！

政治の面でも社会問題でも、国民はおとなしくなって声を出さなくなってきた、あるいは意見が言えなくなってきたと言われています。なにかできることで少しの勇気を奮い起こして“声”を出しましょう、“発信”したいものです。

絵手紙(はがき)で発信



世界へ憲法9条を広げよう

震災後、本会にご支援をいただいていた高知県「いの九条の会」の藤田さん。このほど、昨年4月7日付『高知新聞』に掲載された投書が郵送されてきました。ご自分の戦争体験から憲法9条を世界に拡大しようと訴えておられます。

憲法9条を世界へ

藤田 絹代 81 (いの町枝川)

私の母は日露戦争の始まった年に生まれた。23歳で戦死した父親を知らずに育ったという。戦死者日本兵11万人、ロシア兵4万人と、3月27日の田中全さんの投稿にもあった。あの怖いお手玉の歌は母からずっと聞かされていた。「5万人の兵をとり6人残して皆殺し」。なぜ6人残したのか？ 皆殺しが怖くてこの歌は歌わない、戦争はいかん…。話し終える

と、「ここはお国を何百里、離れて遠き満州の…」と歌って泣き出す、今は亡き母でした。昭和22年5月、日本国憲法施行の記念の日には、貧しい暮らしの中に、パッと明かりがともったことでした。その日から今日に至るまで、戦死者も戦争で人を殺すこともなくなりました。すばらしい日本国憲法。その年小学1年生となった私は、教科書を開いた。

「おはなをかざる／みんないいこ」なかよしこよし／みんないいこ。音楽の本にも楽譜付きでこの歌詞が躍っていた。敗戦後初めての昭和21年入学の子の教科書は、間に合えず墨塗りされた。「ススメススヘイタイスス」などだったとのこと。今、ウクライナに思いを寄せて、世界へ平和憲法9条を広げていこう。



山田俊子さん(原町区の会員)は、震災前から絵手紙で、自然豊かな浜通りのこと、原発事故で神奈川県に避難し、その不条理や怒り、デモや原発裁判のことを絵手紙で発信してきました。その集録を二〇一七年に『折々の絵手紙』(九〇ページ)として出版されています。

優柔不断

◆NHK大河ドラマは「どうする家康」

聞く耳なし芳一

国会審議無視!

岸田文雄政権は?

朝令暮改

不勉強なまま改憲を目指す!

万事アメリカの言いなりで

防衛費5年で43兆円!

原発60年延長・再稼働だなんて!

汚染水を海に流し、漁民も無視!

馬耳東風 強引に沖縄にミサイル配備!

大阪カジノを認定! 入管での人権守れ!

なんにも分っていない

仮想敵国づくりで危機を煽る! 敵基地攻撃能力は憲法違反!

旧統一協会はウヤムヤ! 安倍政治の検証は勿論やる気なし! 日銀は何やってんの!

物価対策はその場しのぎ! 拉致問題なんて頭に無い! なにが異次元の少子対策!

日本をどうするんだ文雄



息子や妻頼り

能天気

しゃもじ外交?

原町生まれのドキュメント映画監督 亀井文夫監督映画上映会①

手塚 陽監督作品『人間よ傲おごるなかれ』

(亀井文夫監督の人となり、作品紹介のDVDです)

○と き: 5月7日(日) 13時30分~15時

○ところ: 南相馬市博物館 ★定員36人。5月7日まで申し込む

亀井文夫監督は各映画を通して、反戦、反核、反基地、反差別、反環境破壊を生涯訴え続けました。岩波新書『たたかう映画』が分かり易く、お手頃な解説書です。本会報No.61でも紹介しています(HPで)。



《事務局より》

東日本大震災・原発事故から12年。今でも新聞やテレビで、知人や友人の被災や関連死のニュースが伝えられ、避難地区解除でも住民は戻らず、復興には程遠い状況です。

日本の政治家の劣化が酷すぎ、「捏造だ」などと言葉が軽すぎます。国民のことなどまるで眼中に無し。「今だけ、金だけ、自分だけ」です。貧困も格差も現実が分からない世襲議員を選ぶなど、国民の反省が必要です。

年賀状に「喜寿になりました」と書いたら、80代の方から「70代はまだ若者だよ」というご返事が。そうです、気持ちが大事ですね。

原発対策も 4・5日の「NHKスペシャル 南海トラフ巨大地震」を見た。福島第一原発事故で福島県南相馬市から関東に約4年間避難していた体験から、浜岡原発や伊方原発はどう対策を取るのか、その対応策や避難法を期待していたが、全く言及はなかった。まさか原発推進の現政権に付随したとは考えたくない。地震や津波の原発対策を特集してほしい。(福島市・山崎健一・無職・77歳)

▲事務局員山崎健一の、3月12日『朝日新聞』に採用掲載された投書です。テレビ番組の批評や感想を正直に書きました。

「はらまち九条の会」事務局

○会長: 平田慶肇 TEL(0244) 24-1211

○事務局長: 早坂吉彦 TEL090-2975-2508

○事務局次長: 山崎健一(福島市) TEL090-7527-5453 Eメール: yamazakiken1@gmail.com

○会計: 井上由美 〒975-0031南相馬市原町区錦町1-43井上薬局内 TEL22-7511・FAX26-0892

○石田賢二(郡山市) TEL080-5556-4037 ○番場恵子 TEL22-0715 ○大浦祥見 TEL24-0704

○志賀勝明(相馬市) TEL090-9530-5524 ○若松麟二 TEL090-4929-7227 ○田中徳雲(小高区)

♪緑のそよ風 いい日だね
ちやうちもひらひら まめの花
なないろはたけに 妹の
つみみ菜摘む手が かわいいな
(1948年、作詩清水めづ、曲草川信)

※追記、今年も本会では5月3日憲法記念日に、南相馬市の全新聞に「九条テラシ」を折り込みます。ご覧ください。